

# 自己検証リスト(案)

商号又は名称: \_\_\_\_\_

検証対象期間: \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_

検証実施者: \_\_\_\_\_ 印

	適否	不適の状況	改善策
顧客等に関する情報の管理			
顧客等に関する情報は適切に管理されているか。			
顧客等に関する情報の利用は適切に行われているか。			
外部委託先の監督			
外部委託先に対する監督は適切に行われているか			
システムリスクの管理			
システムリスクは適切に管理されているか。			
適切な取引時確認等の実施			
法令等に基づいて、取引時確認等を行っているか。			
取引時確認の際に問題が認められた顧客はいなかったか。			
疑わしい取引はなかったか。			
疑わしい取引に該当すると判断した場合、速やかに当局に届出を行っているか。			
反社会的勢力による被害の防止			
反社会的勢力とは一切の関係をもっていないか。			
反社会的勢力と関係を有してしまった場合、可能な限り速やかに関係を解消しているか。			
反社会的勢力から不当要求があった場合、適切に対応しているか。			
苦情等への対処			
苦情等の申出があった顧客に対し十分な説明を行ったか。			
消費生活センター等における解決に協力しているか。			
苦情の内容、処理経過はすべて記録し、保存しているか。			

	適否	不適の状況	改善策
不祥事件の届出			
不祥事件は発生しなかったか。			
不祥事件が発生した場合、監督当局への届出を行ったか。			
貸金業務取扱主任者の設置			
貸金業務取扱主任者は設置されているか。			
禁止行為に該当するおそれのある以下の行為をしていないか。			
契約内容について問い合わせに回答しないこと。			
契約の締結又は変更に際して、次に掲げる行為を行うこと			
①白地委任状及びこれに類する書面を徴求すること			
②白地手形及び白地小切手を徴求すること			
③印鑑、預貯金通帳・証書、キャッシュカード、運転免許証、健康保険証、年金受給証等の債務者の社会生活上必要な証明書等を徴求すること			
④貸付金額に比し、合理的理由がないのに、過大な担保や保証人を徴求すること。			
⑤クレジットカードを担保として徴求すること			
⑥借入申込書等に年収等の重要な事項について虚偽の内容を記入するなど虚偽申告を勧めること			
人の金融機関等の口座に無断で金銭を振り込み、当該金銭の返済に加えて、当該金銭に係る利息その他の一切の金銭の支払いを要求すること。			
顧客の債務整理に際して、帳簿に記載されている内容と異なった貸付けの金額や貸付日などを基に残存債務の額を増し、和解契約を締結すること。			
債務の弁済に際して、架空名義又は借名口座に振り込みを行うよう要求すること。			
資金需要者等が身体的・精神的な障害等により契約の内容が理解困難なことを認識しながら契約を締結すること。			
資金需要者等が障害者である場合であって、その家族や介助者等のコミュニケーションを支援する者が存在する場合に、当該支援者を通じて資金需要者等に契約内容を理解してもらう等の努力をすることなく、単に障害があることを理由として契約締結を拒否すること。			

	適否	不適の状況	改善策
資金需要者等の弱みにつけ込み、次に掲げる行為を行うこと。			
①資金需要者等に一方的に不利となる契約の締結を強要すること。			
②今後の貸付けに関して不利な取扱いをする旨を示唆すること等により、株式、出資又は社債の引受けを強要すること。			
③貸付けの契約の締結と併せて自己又は関連会社等の商品又はサービスの購入を強制すること。			
確定判決において消費者契約法(平成12年法律第61号)第8条から第10条までの規定に該当し無効であると評価され、当該判決確定の事実が消費者庁、独立行政法人国民生活センター又は同法に規定する適格消費者団体によって公表されている条項と、内容が同一である条項を含む貸付けに係る契約(消費者契約に限る。)を締結すること。			
<b>勧誘及び契約締結時等の説明</b>			
法令等に基づいて勧誘や契約締結時の説明が行われているか。			
勧誘の状況等について記録を残しているか。			
保証人になろうとする者に対して十分な説明を行っているか。			
経営者保証に関するガイドラインに基づき、主債務者及び保証人に対して丁寧かつ具体的に説明を行っているか。			
物的担保を提供しようとする者に対して十分な説明を行っているか。			
再勧誘の希望の有無・範囲について、記録を残しているか。			
<b>利息、保証料等に係る制限等</b>			
利息制限法に規定する金額を超える利息の契約締結や受領、又はその支払を要求していないか。			
法令で規定するみなし利息についても利息に含めて貸付けの契約を締結しているか。			
<b>過剰貸し付けの禁止</b>			
借入申込書を自署させること等により、資金需要者等の借入の意思を確認しているか。			
貸付審査は、社内規則に基づいて行っているか。			
貸付けの際に、指定信用情報機関の保有する信用情報等を使用して返済能力を調査し、調査結果を記録しているか。			
自社借入(極度額含む)50万円超、他社借入残高を含め合計100万円超となる場合、資金需要者等の年収証明書の提出を受けているか。			

	適否	不適の状況	改善策
保証人や物的担保提供者の適格性の審査は、社内規則に基づいて行っているか。			
経営者等と保証契約を締結する場合において、経営者保証に関するガイドラインに基づき、適切な保証金額の設定を行っているか。			
物的担保を徴求した場合、当該担保物件を換価しなくても返済しうるか調査し、調査結果を記録しているか。			
保証人を徴求した場合、保証人の代位弁済がなくとも返済しうるか調査し、調査結果を記録しているか。			
保証人になろうとする者について、調査を行い、保証債務の履行と具体的な認識を確認し、調査結果を記録しているか。			
除外貸付・例外貸付に該当する契約を締結する場合、法令で定める要件に該当するかどうかを適切に検討・判断しているか。			
除外貸付・例外貸付に該当する契約を締結した場合、法令に定める書類を法令に則り適切に保存しているか。			
個人信用情報の提供			
貸付け後、指定信用情報機関に個人信用情報を提供しているか。			
信用情報の提供にあたって、顧客の同意を取得し、保存しているか。			
次の事項を含む広告を出していないか。			
貸付審査を全く行わずに貸付けを行うような旨の表現			
債務整理者や破産免責者にも容易に貸付けを行うような旨の表現			
他社借入件数、借入金額について考慮せずに、貸付けを行うような旨の表現			
書面の交付			
法令等に基づいた書面の交付が行われているか。			
帳簿の備付け			
法令等に基づいた正確な帳簿の作成及び保存が行われているか。			
帳簿の閲覧、謄写			
帳簿の閲覧又は謄写に関する問い合わせに対し、迅速かつ適切に対応しているか。			

	適否	不適の状況	改善策
取立行為規制			
法令等に違反して取立て督促を行っていないか。			
実際に行った取立て督促について記録が残されているか。			
債権譲渡			
法令等に基づいた債権譲渡を行っているか。			
障害者への対応			
法令等に基づいた障害者対応にかかる内部管理態勢を整備しているか。			